



医中誌Web

検索ガイド

第1版

はじめに

この検索ガイドについて

「医中誌Web」とは、国内発行の医学および関連分野の文献情報を収録する「医中誌データベース」の論文検索とともに、日本語によるPubMed検索機能なども併せ提供する、医学・医療情報のインターネット検索サービスです。このガイドでは、医中誌Webで意図に沿う適切な検索結果を得る方法について、論文検索を中心に、パソコン(大きな画面)での使い方を解説しています。スマートフォン(小さな画面)で検索する場合は画面デザインが異なりますが、同等の機能を利用できます。

医中誌データベースに収録されている情報とは

医中誌データベースには、国内で発行される学会誌、医学系出版社が発行する専門誌、大学や病院等が発行する紀要、公共機関が発行する研究報告など、医学及びその周辺分野(歯学・薬学・看護学をはじめとする臨床医学に関わる各分野)の定期刊行物のべ約7,500誌から収録された、原著論文、総説、解説記事、学会抄録など約1,500万件の文献情報が収録されています。国内発行であれば欧文誌の情報も収録される結果、全体の1割弱は英語文献の情報です。

論文検索の特徴

医中誌データベースに収録される各文献には主題を表すキーワードである「統制語」が索引されています。論文検索では、入力された言葉を自動的にこの索引された統制語に導くマッピング機能により、簡単に的確な検索結果を得ることができます。また、副標目、チェックタグ、論文種類、研究デザインなど、医学・医療に特化した様々な情報が収録されており、これらの情報を利用した絞り込み検索が行えます。

本文の閲覧

医中誌データベースの収録文献のうち、検索結果に表示されるリンクアイコンを辿って電子ジャーナルで本文を閲覧できる文献は約430万件、うち約150万件は無料で読むことができます。また、所属されている施設の設定により、図書館システム(OPACやリンクリゾルバ)へのリンクアイコンや、所蔵している雑誌の文献であることを示す「所蔵確認」のアイコンが表示され、本文入手へのナビゲートが行われる場合もあります。

「PubMed検索」と「ゆるふわ検索」

2022年4月より医中誌Webに「PubMed検索」と「ゆるふわ検索」機能が追加されました。「PubMed検索」は、医中誌データベースが統制語、副標目などMEDLINE(PubMedのデータベース)と多くの共通点を持つことを利用して、医中誌の論文検索と同様の検索方法で、かつ日本語でPubMedのデータを検索する機能です。「ゆるふわ検索」は、機械学習型検索エンジンによる医中誌データベースの新しい検索手法で、検索ボックスに入力された文章を解析し、類似度が高い文献情報を提示します。キーワードが思いつかない場合、あるいはニュース記事など「この文章に関連する文献を探したい」場合などを利用シーンとして想定しています。

目次

利用の流れ 04	書誌確認画面 20
開始～論文検索～終了までの流れ……………04	書誌確認画面 ……………20
ログインとトップページ……………05	書誌確認画面とは
ログインページ	書誌事項からの検索
医中誌Webのトップページ	書誌事項からの検索結果
論文検索 06	Single Citation Matcher
キーワード検索 ……………06	ゆるふわ検索 22
キーワード検索	ゆるふわ検索 ……………22
入力のルール	ゆるふわ検索
検索対象項目の選択	ゆるふわ検索の検索結果
絞り込み条件	
履歴プラス検索 ……………08	書籍検索 23
履歴を使った検索	PubMed検索 24
表示行数の切り替えと削除	PubMed検索 ……………24
履歴に対する絞り込み条件の設定	医中誌WebのPubMed検索
検索結果の表示 ……………10	PubMed検索の検索結果
結果表示	My医中誌 26
「簡易表示」形式での表示	My医中誌とは ……………26
「詳細表示」形式での表示	My医中誌とは
「タグ付き形式」/「PubMed形式」での表示	My医中誌のメニュー
検索結果の出力 ……………12	ログアウト
検索結果の出力	環境設定 ……………27
印刷/ダウンロード/メール送信	フィルター設定 ……………28
クリップボード	フィルターの作成
ダイレクトエクスポート	フィルターの編集
検索式 ……………14	検索式の保存・メールアラート ……………29
検索式とは	検索式の保存
検索式の基本	メールアラート
検索式の確認と編集	リファレンス 30
検索式の編集による再検索	検索対象項目の詳細 ……………30
検索支援機能 16	絞り込み条件の詳細 ……………32
辞書参照 ……………16	出力設定 ……………34
辞書参照	Appendix 36
取載誌名参照	こんなときは ……………36
統制語参照	OLD医中誌 ……………38
所属機関名参照	ユーザーサポート/推奨環境など ……………39
シソーラスブラウザ ……………18	
キーワードの検索	
キーワードの検索結果	
キーワードの詳細情報	

開始～論文検索～終了までの流れ

STEP
1

● ログイン

最初に医中誌 Web にログインします。ご利用機関によっては、リンクやブラウザの検索ボックスから、「ログイン」を意識せずにすぐに利用できる場合もあります。

▶p05

STEP
2

● キーワード検索

探したいキーワードなどを入力し「検索」ボタンをクリックするだけで、基本的な論文検索が行えます。検索対象項目や絞り込み条件を、はじめから選んで検索することもできます。▶p06

● ゆるふわ検索 ▶p22

ゆるふわ検索

STEP
3

● 履歴プラス検索

履歴をもとに検索を繰り返すことで、検索結果を目的に近づけていきます。

▶p08

書誌確認

● 書誌確認画面

書誌を同定・確認するための検索も行えます。▶p20

● 辞書参照画面 ▶p16

● シソーラスブラウザ ▶p18

検索支援

STEP
4

● 検索結果の表示

検索結果の一覧で、タイトルや著者などの書誌情報を確認します。また文献より、抄録を確認したり、ご利用機関での所蔵や本文へのリンク等を確認します。

▶p10

出力支援

STEP
5

● 検索結果の出力

検索結果が適切な件数になったら、その結果を保存(出力)します。印刷、ダウンロード、メール送信のほか、RefWorks や EndNote 等へのエクスポートも行えます。▶p12

● クリップボード ▶p13

STEP
6

● ログアウト

必ず「ログアウト」をクリックして検索を終えましょう。そうせずにウィンドウを閉じると、「1アクセス分」が使われた状態のままとなり、他の人がログインできなくなる場合があります。

▶p05

My医中誌

▶p26

医中誌 Web を個人個人のお好みに合わせてカスタマイズできます。

● 環境設定

検索画面のデザインや表示、絞り込み条件の設定。▶p27

● フィルター設定

検索結果の出し分けの設定。▶p28

● 検索式の保存

繰り返し行う検索式の保存。▶p29

● メールアラート

保存した式による検索結果をデータ更新時に自動送信。

▶p29

■ 書籍検索

第二段階での公開を予定。▶p23

■ PubMed 検索

PubMed データを日本語で検索。▶p24

ログインとトップページ

ログインページ

医中誌Webでは、ご利用機関の設定により、ログイン画面を経由してから検索画面にログインする方法と、ログインページを経由せずに検索画面に直接ログインする方法とがあります。



A IDとパスワードの入力

ログイン画面が表示されたら、ご利用機関の管理者の方から渡されたIDとパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。ご利用機関が「IP 認証」の場合はこの画面は表示されず、医中誌Webのトップページが直接表示されます。

B 学認によるログイン

学認の場合は「学認認証はこちら」からのリンクでログインしてください。

医中誌Webのトップページ

ログインした最初のページは論文検索の画面です。キーワードを入力してすぐに論文検索が行えます。



C 論文検索

ここから論文検索を開始します。キーワードを入力する検索ボックス、検索対象項目の選択リスト、辞書参照の各項目、主な絞り込み条件が並んでいます。

D 支援機能等へのリンク

シソーラスブラウザやHELP等へのリンクです。「My 医中誌」の設定画面へもここからリンクしています。

E 検索メニュー

「書誌確認」、「ゆるふわ検索」、「書籍検索」、「PubMed検索」の各検索機能はここから使います。このメニューは上部の「ハンバーガーメニュー」のクリックで開閉します。

F INFORMATION

医中誌からのお知らせや、おすすめコンテンツ、「医中誌Web DDS (文献の複写サービス)」などへのリンクです。ご利用機関からのアナウンスがある場合もここに表示されます。

G ログアウト

医中誌Webを終了します。

キーワード検索

キーワード検索

医中誌Webの論文検索では、思いつままの単語で検索しても、「マッピング機能」により漏れの少ない的確な結果を得られます。ヒット件数等によっては、続けて「履歴プラス検索」(p8)も利用してください。

A 検索ボックス

ここに検索語(主題を表すキーワード、著者名、掲載誌名など)を入力し、「検索」ボタンをクリックします。スペースで区切って複数の検索語を入力すると、それらすべてが含まれる文献がヒットします。

検索が行われた後も入力内容は残るので、これに続けてスペースと、さらに別の検索語を入力すれば、それらを掛け合わせて再検索が行えます。

B 検索結果

検索を行うと、「検索式」と該当した文献の件数が履歴として表示され、その下に検索結果(p10)が表示されます。

入力のルール

POINT



マッピング機能とは

入力したキーワードと同義の統制語がある場合、入力したキーワードをタイトルや抄録などに含む文献の検索に加えて、その統制語による検索も同時に行います。この機能を「自動マッピング」といい、これにより漏れの少ない検索が実現します。

例えば「消化器がん」と入力した場合、「消化器がん」は統制語「消化器腫瘍」の同義語なので、全フィールドを対象にした「消化器がん」の文字列検索を行うと同時に、「消化器腫瘍」という統制語あるいは下位語にあたる統制語(「胃腫瘍」など)が付与された文献も自動的に検索します。

なお、検索語が統制語の同義語でない場合は、全フィールドを対象とした文字列検索のみを行います。

検索語の文字数

漢字・カタカナ・ひらがなは1文字から、アルファベットは2文字から検索できます。

アルファベットの大文字と小文字

アルファベットの大文字と小文字は、同一に認識されます。また検索語が半角でも全角でも検索できます。

スペースを含む検索語

スペースや、記号を含む検索語を検索するときは、検索語全体を" " (ダブルクォーテーション)で囲ってください。

フリガナによる検索

統制語(シソーラス用語および医中誌フリーキーワード)、著者名、所属機関名、掲載誌名、発行元名は、フリガナ(カタカナ)でも検索できます。

検索対象項目の選択

デフォルトでは、漏れない結果が得られるようにすべての項目を対象に検索を行います。一方で、検索語が含まれる対象項目を限定できる場合は、項目をあらかじめ選択することで、ノイズ(意図と異なる結果)の少ない検索を行うことができます。各項目の詳細はp30を参照してください。



C 対象項目の選択

限定したい検索対象項目を、下記の中から選びます。

- ・著者名
- ・掲載誌名
- ・統制語
- ・メジャー統制語
- ・筆頭著者名
- ・最終著者名
- ・所属機関名
- ・特集名
- ・All Fields
- ・タイトル+抄録
- ・タイトル
- ・抄録
- ・発行元名
- ・ISSN
- ・研究デザイン
- ・文献番号
- ・DOI

POINT1 あいまい検索

「表記の揺れ」を吸収するため、異体字等(「頸」と「頸」など)や、医学用語を中心とした約27,000語(「肺がん」と「肺癌」など)について同一視を行っています。

POINT2 完全一致検索

検索対象項目として「著者名」「掲載誌名」「所属機関名」「特集名」を選んだ場合は、検索語を[]で囲むことで完全一致検索が行えます。

絞り込み条件

多くの件数がヒットしそうな一般的なキーワードの場合は、あらかじめ絞り込み条件を選んで検索することも、ノイズを減らすために有効です。主な絞り込み条件の詳細についてはp32を参照してください。



D 主な絞り込み条件

よく利用される絞り込み条件があらかじめ表示されています。探している文献の条件に沿うものがあたらクリックして選んでください。

E すべての絞り込み条件を表示

「すべて表示 」をクリックすると、すべての絞り込み条件が表示されます。

履歴プラス検索

履歴を使った検索

検索を行うごとに「検索式」の履歴が表示されていきます。これらをもとに、履歴による再検索や履歴どうしを組み合わせた検索、検索式を編集しての検索が行えます。検索式の詳細についてはp14を参照してください。



A 履歴表示

検索に使われた「検索式」と検索結果の件数が表示されています。これらの履歴をもとにして、続けて検索を行います。

B ステップナンバー

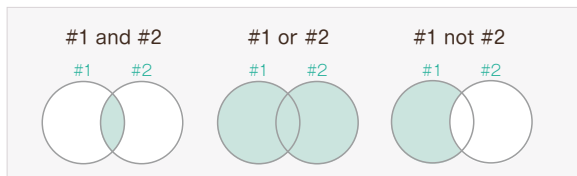
「#1」のように表示されるステップナンバーをクリックすると、その検索式が再実行されます。

C 履歴の選択

履歴どうしの組み合わせや、履歴に対する絞り込み、不要な履歴の削除などを行いたいときは、対象の履歴にチェックを入れて選択します。

D and、or、notの選択

複数の履歴にチェックを入れ、プルダウンリストから「and」、「or」、「not」のいずれかの論理演算子を選択して「履歴プラス検索」ボタンをクリックすることで、履歴どうしを組み合わせた検索が行えます。このとき、次ページHまたはIの絞り込み条件も同時に設定することができます。



表示行数の切り替えと削除

複数履歴の表示が不要の場合は、最新履歴のみの表示に切り替えられます。履歴を削除したい場合は、不要なものだけを削除することができます。



E 履歴行数の切り替え

「 (1行表示)」アイコンをクリックすると、最新の1行のみの表示となり、アイコンが「 (すべて表示)」に変わります。これを再クリックすると全履歴の表示に戻ります。

F 履歴の削除

「 (履歴を削除)」アイコンをクリックすると、「すべての履歴を削除」「選択した履歴を削除」の選択画面が表示されます。「選択した履歴を削除」を選ぶと、Eでチェックを入れた履歴だけが削除されます。削除される履歴が他の履歴に影響する場合には、確認画面が表示されます。

履歴に対する絞り込み条件の設定

検索結果が多すぎる場合などは、履歴や履歴の組み合わせに対して絞り込み条件を設定することができます。指定できる条件は、最初から表示されている条件に加えて、すべての条件が「」のクリックで表示されます。絞り込み条件の詳細についてはp32を参照してください。



G 履歴の選択

絞り込みを行いたい対象の履歴にチェックを入れます。複数の履歴を選択して、それらの組み合わせに対して絞り込むこともできます。

H 主な絞り込み条件

画面の左側に、よく利用される絞り込み条件が表示されています。探している文献の条件に沿うものがあたらクリックして選んでください。複数項目の選択もできます。



I すべての条件を表示

「 (すべて表示)」をクリックすると、すべての絞り込み条件が表示されます。

J すべての絞り込み条件

Iのクリックでこの画面が開きます。目的に合う条件を選択したら、「簡易表示」(L)をクリックして閉じてください。

K チェックタグと副標目

「チェックタグ」と「副標目」は、最初は主要条件のみが表示されています。それぞれ「」アイコンのクリックですべての条件が表示されます。

L すべての条件を閉じる

すべての条件を表示させた場合は、「簡易表示」(L)をクリックしてその画面を閉じます。

M 履歴プラス検索

(複数履歴をチェックした場合は論理演算子を選んで)「履歴プラス検索」ボタンをクリックすると、履歴に対する絞り込み検索が行えます。



POINT 複数項目での絞り込み

絞り込み条件で複数項目をチェックした場合は、同じグループ内ではor検索、グループをまたぐ項目ではand検索となります。

検索結果の表示

結果表示

検索を行うと、検索結果が一覧表示されます。表示形式や1画面あたりの表示件数などをプルダウンリストから選んで変更することができますが、My 医中誌の環境設定 (p27) でデフォルトの表示を変更することもできます。



A フィルターの選択

再検索を行わずに、検索条件の組み合わせで検索結果を出し分けられます。医中誌デフォルト、ご利用機関の設定のほか、My 医中誌でも設定ができます (p28)。

B 表示内容の変更

表示形式、ソート順、件数をリストから切り替えられます。

C ページの移動

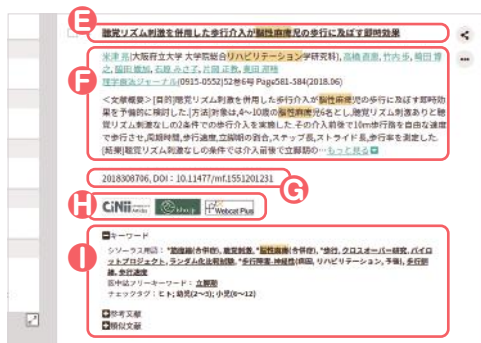
数字の入力やアイコンのクリックでページを移動できます。

D チェックボックス

出力 (p12) の対象等を指定できます。ページを移動 (C) してもチェックは保持されます。

「簡易表示」形式での表示

デフォルトの「簡易表示」では、それぞれの文献について、タイトルと主な書誌情報などが表示されます。



E タイトル／特集名／言語

文献のタイトルに加えて、特集名は【】、日本語以外の言語名は（）内に表示されます。

F 著者／収録誌／抄録

筆頭著者のみ所属機関名が表示されます。著者名と収録誌名からはそれぞれによる再検索が行え、誌名のリンクでは収録誌の詳細情報表示も選択できます。抄録は登録がある文献のみ。「もっと見る」をクリックすると抄録の全文が表示されます。

G 文献番号

西暦で始まる10桁のIDです。文献が「Pre 医中誌」(インデクシング完了前/IDの先頭はアルファベット)と「OLD 医中誌」(p38)の場合は、その表示があります。DOIの登録があればそれも表示されます。

H リンクアイコン

電子ジャーナルや図書館システムへのリンクアイコン、該当の雑誌の所蔵の有無を示すアイコンなどが表示されます。

I キーワード／参考文献／類似文献

「+」または「-」のクリックで開閉します。



検索文字のハイライト

検索結果中、ヒットした文字はハイライトでわかりやすく表示されます。ただし、直前の検索が検索語を含まない場合(ステップナンバーによる検索等)はハイライト表示はされません。

「詳細表示」形式での表示

すべての項目を表示する形式です。下記に示す以外の項目は、「簡易表示」と基本的に同一です。

1 1 認知リズム制御を併用した歩行介入が脳性麻痺児の歩行に及ぼす即時効果

2018.306706, DOI: 10.11477/mf.1552201.231

Cinii 医中誌Web 医中誌Plus

参考文献
引用文献

J 論文種別: 原著論文(ランダム化比較試験)

K シソーラス用語: 「基底核(合併語), 脳室腔, 「基底核(合併語), 歩行, クロソーパー群, ガイロレットプロジェク, ランダム化比較試験, 歩行速度, 神経線維, リハビリテーション, 歩行, 歩行速度, 歩行速度

L チェックタグ: ヒト; 総論(2~5); 中間(6~12)

M <文脈>「目的」認知リズム制御を併用した歩行介入が脳性麻痺児の歩行に及ぼす即時効果を評価した。対象は4~10歳の脳性麻痺児をとし、認知リズム制御ありと認知リズム制御なしの2条件での歩行介入を実施した。その介入前後は10歩歩行速度を自由歩速で測定し、歩行速度、歩行速度、立脚時の歩行速度、ステップ長、ストライド長を測定した。【結果】認知リズム制御なしの条件では介入前後で立脚時の歩行速度が有意に減少し、歩行速度が有意に増加した。一方、認知リズム制御ありの条件では介入前後において、歩行速度、ステップ長、ストライド長が有意に増加し、立脚時の歩行速度と歩行速度は有意に減少した。【結論】今回の結果は、認知リズム制御を併用した歩行介入が歩行パフォーマンスの改善に寄与することを示唆する。

N 参考文献

J 論文種別

「症例報告/事例」、「特集」、論文種別「原著論文/解説/総説/図説/Q&A/講義/会議録/座談会/レター/症例検討会/コメント/一般」が表示されます。研究デザインタグもここに表示されます。

K 統制語

簡易表示では「キーワード」で括られる統制語(「シソーラス用語」および「医中誌フリーキーワード」)が、詳細表示では最初から表示されます。アスタリスク(*)は「メジャー統制語」を示します。リンクをクリックすると、その統制語による再検索、またはその統制語の詳細情報の確認が行えます。統制語の後のカッコ内はその統制語に付与された副題目です。

L チェックタグ/分類

簡易表示では「キーワード」で括られたチェックタグと分類が、最初から表示されます。チェックタグは論文の対象を表すキーワードで、「ヒトに関するチェックタグ(年齢区分、その他)」と「動物に関するチェックタグ(動物の種類、その他)」とがあります。分類(看護、歯学、獣医学)もここに表示されます。

M 抄録

抄録の登録があれば、最初から抄録の全文が表示されます。

N 参考文献/類似文献

簡易表示と同様に「+」と「-」のクリックで開閉します。「参考文献(引用文献)」は一部の文献のみに登録されています。「類似文献」は、「ゆるふわ検索」(p22)と同じ機械学習型エンジンがメタデータや抄録をもとに、類似と判断した文献を表示しています。



統制語

医学中央雑誌刊行会が作成する用語集「医学用語シソーラス」に基づき、各文献に索引するキーワード

シソーラス用語

「医学用語シソーラス」に登録された語。

医中誌フリーキーワード

「医学用語シソーラス」には登録されていないが索引上重要と判断され、別途登録・管理されている語。

「タグ付き形式」 / 「PubMed形式」での表示

「タグ付き形式」(左)は医中誌Webのタグを、「PubMed形式」(右)はPubMed準拠のタグを各項目の要素の前に付与して表示します。詳細についてはp35(出力設定)を参照してください。

1 1 UI: 2018.306706

TI: 認知リズム制御を併用した歩行介入が脳性麻痺児の歩行に及ぼす即時効果

LA: 日本語

AU: 米津 亮, 高橋 直貴, 竹内 尚, 梶田 博之, 脇田 龍也, 石原 みさ子, 片岡 正教, 奥田 祥輝

BE: 大阪府立大学 大学院総合リハビリテーション学研究所

JN: 医学療法ジャーナル

IS: 0915-0532

ES: 1882-1359

VO: 52巻

IP: 6号

PG: 581-584

DP: 2018.06

1 1 UI: 2018306706

TI: 認知リズム制御を併用した歩行介入が脳性麻痺児の歩行に及ぼす即時効果

LA: 日本語

AU: 米津 亮

AU: 高橋 直貴

AU: 竹内 尚

AU: 梶田 博之

AU: 脇田 龍也

AU: 石原 みさ子

AU: 片岡 正教

AU: 奥田 祥輝

BE: 大阪府立大学 大学院総合リハビリテーション学研究所

CP: 医学療法ジャーナル. 52(6). 581-584. 2018.


検索結果の出力

検索結果の出力

検索結果の上下に、結果を出力するためのアイコンが並んでいます。文献を選んでチェックを入れ、いずれかのアイコンをクリックすることで、選択した文献を出力することができます。複数ページにわたるチェックも有効です。



A 検索結果の出力

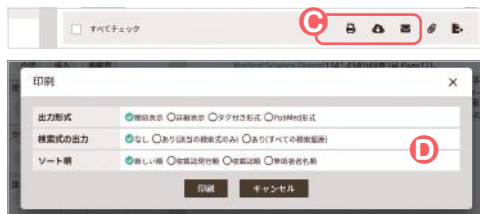
出力したい文献にチェックを入れ、いずれかのアイコンをクリックします。文献個々の出力は「」アイコンから行います。

B 論文シェア


個々の文献情報を SNS 等にシェア (共有) できます。

印刷/ダウンロード/メール送信

検索結果の主な出力方法として、「印刷」、テキストファイルの「ダウンロード」、テキストファイルを添付しての「メール送信」が用意されています。手順はいずれも同じです。出力設定の詳細については p34 を参照してください。

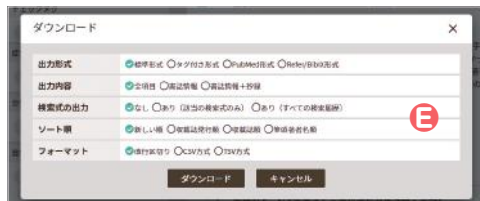


C 出力アイコン

出力したい文献にチェックを入れ終わったら、出力アイコンのいずれかをクリックします。文献個々には A の「」アイコンをクリックして表示される出力アイコンをクリックします。

D 印刷

検索した文献情報を印刷することができます。印刷する内容を確認、または変更して「印刷」ボタンをクリックします。



E ダウンロード

検索した文献情報を、テキストデータでダウンロードして保存することができます。ダウンロードする内容を確認、または変更して「ダウンロード」ボタンをクリックします。

F メール送信

検索した文献情報を、テキストファイルで Eメールに添付して送信することができます。送信する内容を確認、または変更して「送信」ボタンをクリックします。



G 送信メールアドレス

送信先の Eメールアドレスを入力します。複数の宛先に送信する場合は、改行で区切って入力します。

H コメント

コメントを入力します。コメントは Eメールの本文に反映されます。

クリップボード

文献を選んでチェックを入れても、そのチェックは違う検索を行うと無効になってしまいますが、「クリップボード」機能を使えば、チェックした文献を一時的に保存しておき、異なる検索結果にわたる文献を、最後にまとめて出力することができます。クリップボードに保存した内容は、ログアウトするまで有効です。



I 「クリップ」アイコン

一時的に保存したい文献を選んで「I (クリップ)」アイコンをクリックします。クリップボードへの追加が成功すると左図の確認画面が浮かび上がります。

J クリップボード画面

クリップボードに文献が保存されると、その件数がヘッダーの「J (クリップボード)」アイコンに代わって表示されます。ここをクリックするとクリップボード画面に切り替わります。クリップボード画面の内容は検索結果の画面と基本的に同じで、ここからも出力を行えます。



K クリップボードから削除

クリップボードに保存した文献を削除するには、クリップボード画面で、削除したい文献にチェックを入れて「K (クリップボードから削除)」アイコンをクリックします。

L 論文検索に戻る

検索に戻るには「論文検索」のメニューをクリックします。

ダイレクトエクスポート

医中誌 Web の検索結果を他のサービスにエクスポート (転送) することができます。エクスポート先のサービスは、ご利用機関が登録するユーザー設定サイト (3 つまで) と RefWorks、EndNote などの一般サイトがあります。

- ・ RefWorks <https://www.sunmedia.co.jp/refworks/>
- ・ EndNote <https://www.usaco.co.jp/endnote/>
- ・ EndNote Online https://www.usaco.co.jp/endnote/endnote_web.html
- ・ Mendeley <https://www.elsevier.com/ja-jp/solutions/mendeley>



M 「ダイレクトエクスポート」アイコン

転送したい文献を選び終わったら、「M (ダイレクトエクスポート)」アイコンをクリックします。ご利用機関の設定によっては、転送先のサービスのアイコンが最初からここに表示されている場合もあります。

N 転送先のアイコン

転送先のアイコンをクリックして指定すると、そのサービスに医中誌 Web の検索結果を転送することができます。ご利用機関にて独自に設定された転送先が表示される場合もあります。

検索式

検索式とは

医中誌 Web では、すべての検索が「検索式」で実行されます。検索を実行した後、履歴に表示されるのが「検索式」です。例えば、検索ボックスに「再生不良性貧血」と入力し、絞り込み条件の「抄録」=「あり」と「症例報告・事例」=「限定」をチェックして検索ボタンをクリックすると、履歴として下記が表示されますが、これが「検索式」です。
((貧血-再生不良性/TH or 再生不良性貧血/AL) and (AB=Y PT=症例報告,事例)

「検索式」は、入力した検索語と検索対象項目や絞り込み条件から自動的に作られますが、「検索式」を自分で検索ボックスに入力することでも検索を行えます。「検索式」による検索は専門的な方法ですが、これに慣れれば、具体的かつ柔軟な指定を素早く行えるため、頻繁に医中誌 Web を利用される方にはたいへん有用です。



A 検索式

検索は「検索式」で実行され、履歴に表示されます。

B 検索式で検索：その1

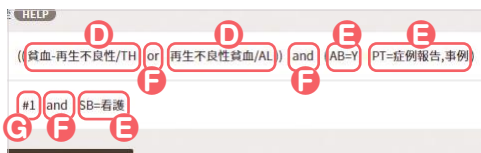
「 (検索式を編集)」をクリックすると、チェックされた履歴(検索式)を自分で編集し、その検索式で検索が行えます。

C 検索式で検索：その2

検索ボックスに「検索式」を直接入力することも可能です。

検索式の基本

「検索式」は、「タグ」と「値」の組み合わせを「演算子」でつないで作ります(1組の「タグ」と「値」だけでもOK)。医中誌 Web のタグには、「検索対象項目」タグ(p30~31 参照)と「絞り込み条件」タグ(p32~33 参照)とがあります。「演算子」は「and」「or」「not」(p08 参照)が使えます。また演算子の「and」は省略できます。



D 検索対象項目のタグ

「値/タグ」という形式で指定します(例:「糖尿病/TH」)。キーワードや著者名などの検索したい言葉(検索語)が「値」で、検索語に続けて「/(スラッシュ)」と「タグ」を入力します。

E 絞り込み条件のタグ

「タグ=値」という形式で指定します(例:「SH=毒性・副作用」)。「値」の内容は「タグ」ごとに決まっています。

F 論理演算子

タグによる指定や検索語を1つの要素として、要素と要素を論理演算子でつなぎます。3つ以上の要素をつなぐ場合は、先に処理させたいものを()で囲みます。()が優先される以外は、左から順に処理されます。

G ステップナンバーの利用

検索式の要素としてステップナンバーが利用できます。



検索タグによる指定

- ・ 検索タグは、基本的に大文字で入力してください。
- ・ 検索タグとスラッシュ、イコールは、全角でも半角でも可です。
- ・ スラッシュおよびイコールの前後にスペースを入力しないでください。その他の箇所にはスペースや改行を自由に入られます。
- ・ 検索対象項目タグの検索語の入力ルールは、検索ボックスのルールと基本的に同じ(記号を含む場合は" "で囲む等)です。

検索式の確認と編集

検索式は、「検索式の確認と編集」機能を利用して検索履歴を元に作成することができます。検索履歴から再検索を行うには「履歴プラス検索」が有効ですが、この機能を利用すれば、新たな検索語や、より複雑な絞り込み条件を組み合わせた再検索が可能です。



H 検索履歴

編集して検索に利用したい履歴にチェックを入れます。利用したい履歴が複数の場合は、「and」「or」「not」のいずれかの演算子を選びます。

I 検索式を編集

「 (検索式を編集)」をクリックすると、チェックした履歴(検索式)が演算子で組み合わせられ、Iの画面が表示されます。

J 検索式の確認と編集

この画面で検索式を編集できます。Iでチェックした履歴がステップナンバーだった場合も、この画面ではすべて展開された検索式で表示されます。「検索」ボタンをクリックすると、編集した検索式で検索が行われます。

検索式の編集による再検索

「検索式の確認と編集」機能を利用した再検索は、以下のような場合に便利です。



K 複数の検索語や条件などを追加

もとの検索式に続けて「and」(省略可)または「or」「not」と「検索語/タグ」、「タグ=値」を追加して、履歴をもとにした再検索が行えます。

L マッピングの解除

マッピングされた式から「○○/TH or」を削除して、マッピングを解除できます。

M 統制語に限定

マッピングされた式から「or ○○/AL」を削除して、対象を統制語に限定できます。さらに「TH」を「MTH」に変更するとメジャー統制語に限定できます。

N 下位語を対象外に

シノニム用語の「○○/TH」を「@○○/TH」に変更して、下位語を含まない検索が行えます。

辞書参照

辞書参照

思いついたままの語で論文検索を行うより、医中誌 Web のデータとして登録された語に置き換えて検索したほうが確かな結果が得られる場合があります。そのための、登録された語を調べる機能が「辞書参照」機能です。

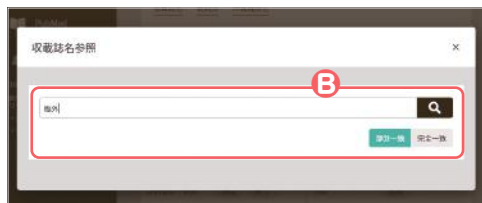


A 辞書参照

トップページでは検索ボックスの下、検索結果画面では結果の左側に、「掲載誌名」「統制語」「所属機関名」の3つの辞書参照機能へのリンクがあります。

掲載誌名参照

「掲載誌名参照」では、雑誌名の一部や「略誌名」から、医中誌 Web で採用されている正確な雑誌名を調べることができます。その結果から掲載誌名による論文検索が行えます。また雑誌の詳細情報も確認できます。



B 掲載誌名参照

正確な雑誌名を調べるには、「掲載誌名参照」の入力欄に雑誌名の一部や略誌名を記入し、「検索」ボタンをクリックします。その際「部分一致」または「完全一致」を選択できます。



C 参照結果

入力内容が、登録されている雑誌名や略誌名、またはその別誌名や英語誌名にヒットすると、正確な雑誌名と掲載誌コードの候補リストが表示され、ヒットした文字列がハイライト表示されます。掲載誌名の右の「▼」「▲」をクリックすると、同義語リストが開閉します。

D チェックした掲載誌名で検索

掲載誌コード左のチェックボックスを選択チェックした後、「選択した掲載誌名で検索」ボタンをクリックすると、その掲載誌名による論文検索が実行されます。複数選択した場合は「or 検索」となります。「改題前後誌も検索する」オプションを選択できます。



E 掲載誌名をクリック

C で掲載誌名をクリックして表示される「医中誌 Web で検索する」をクリックしても、その掲載誌名による論文検索が実行されます。同じく表示される「雑誌の詳細情報を見る」は、医学中央雑誌刊行会のウェブサイトにある、その雑誌の詳細画面にリンクしています。



F 検索結果

「掲載誌名参照」からの論文検索は、通常の検索ボックスからの検索の掲載誌名による完全一致検索と同じです。

統制語参照

「統制語参照」では、思いついた語から、索引付けに使用される「シソーラス用語」や「医中誌フリーキーワード」、または「検索支援語」を調べることができ、その結果から論文検索が行えます。また、同じくその結果から、表示されたキーワードの詳細情報も確認できます。



G 統制語参照

調べたいキーワードに含まれると思われる文字列を入力欄に記入し、「検索」ボタンをクリックします。

H 参照結果

入力内容が、索引付けに使われている「統制語」や「検索支援語」、またはそれらの「同義語」にヒットすると、登録されたキーワードの候補リストが表示され、ヒットした文字列がハイライト表示されます。キーワードの右の「▼」「▲」をクリックすると、同義語リストが開閉します。

I チェックしたキーワードで検索

キーワードの左のチェックボックスを選択チェックした後、「選択したキーワードで検索」ボタンをクリックすると、そのキーワードが統制語として付与された論文を検索します。複数選択した場合は「or 検索」となります。「下位語も検索する」、「メジャー統制語に限定する」のオプションを選択できます。

J キーワードをクリック

H でキーワードをクリックして表示される「医中誌 Web で検索する」をクリックしても、そのキーワードによる論文検索が実行されます。同じく表示される「キーワードの詳細情報を見る」をクリックすると、その統制語の詳細情報が表示されます。

所属機関名参照

論文等の筆頭著者が所属する機関の正式名称を調べ、その名称から論文検索を行う機能が「所属機関名参照」機能です。著者の所属機関名があやふやな場合に、この機能を利用することで確かな結果が得られます。



K 所属機関名参照

正確な機関名を調べるために、入力欄に名称の一部や略名などを記入し、「検索」ボタンをクリックします。

L 所属機関名で検索

医中誌 Web のデータとして登録されている機関名、またはその「略名」や「別名」に入力した内容がヒットすると、登録された機関名のリストが表示されます。機関名のクリック、またはひとつ以上の機関名を選択チェックして「チェックした所属機関名で検索」をクリックすると、チェックした機関に筆頭著者が所属する文献の論文検索が実行されます。

シソーラスブラウザ

キーワードの検索

シソーラスブラウザでは、シソーラス用語などの医中誌Webに登録されたキーワードと、その詳細情報を調べることができます。シソーラスブラウザの検索結果や詳細情報から、文献の検索も行えます。



A シソーラスブラウザ

ヘッダーの「シソーラスブラウザ」のクリックで、シソーラスブラウザ画面に切り替わります。

B 検索／階層表示

「検索」メニューから、登録されたキーワード等を検索できます。「階層表示」ではシソーラス用語を対象に、カテゴリごとに階層を追って下位語を順々に表示していくことができます。

C キーワードの検索

検索対象をプルダウンリストで選び、調べたい語を入力欄に入力して「検索」ボタンをクリックします。「部分一致」か「完全一致」かを選択できます。スペース区切りでのand検索などはできません。

選択リスト	検索対象
指定なし	「統制語」(「シソーラス用語」、「医中誌フリーキーワード」)、「検索支援語」、「同義語」
統制語	「統制語」および「検索支援語」
MeSH用語	「統制語」または「同義語」として登録されている「MeSH用語 (IDまたは表記)」 ※ 登録されていないMeSH用語は検索できません
CAS番号/EC番号	CAS番号 (例:「7440-66-6」など)、 EC番号 (例:「EC 4.3.2.-」など) ※ 登録されていない番号は検索できません
薬効語	薬効語 (例:「抗腫瘍剤」) などから、その薬効に該当する物質名を検索



医学用語シソーラスとは

医学中央雑誌刊行会が作成する、医学関連分野に特化したシソーラスです。医学・歯学・薬学・看護学・獣医学・公衆衛生学等の分野で使われている用語が体系的に関連付けられており、MeSHに準拠しています。

キーワードの検索結果

検索すると、登録されたキーワードとその種別が表示されます。いずれかを選択し「チェックしたキーワードで検索」ボタンをクリックすると、そのキーワードが索引された文献が検索 (複数選択の場合は「or検索」) されます。



D 登録されたキーワード

キーワードの右の「▼」「▲」をクリックすると、同義語リストが開閉します。キーワードのクリックでは「医中誌Webで検索する」または「キーワードの詳細情報を見る」を選べます。

E キーワードの種別

表示されるキーワードの種別は「シソーラス用語」「医中誌フリーキーワード」「検索支援語」の3つです。「シソーラス用語」と「医中誌フリーキーワード」を合わせて「統制語」といい、ある概念を表す複数の言葉を代表する用語として定められていて、文献の索引にはこれが使われます。「検索支援語」はふたつ以上の統制語の組み合わせで表現されるキーワードです。

キーワードの詳細情報

前ページDで「キーワードの詳細情報を見る」を選ぶと、その統制語の詳細画面が表示されます。そこから、そのキーワードに関する情報を確認した上で論文検索やPubMedでの検索を行えます。



F 統制語で論文検索

統制語が表示され、その右のボタンをクリックすると、該当の用語による医中誌Webの論文検索が実行されます。

G MeSH用語でPubMedサイトを検索

該当の統制語に対応するMeSH用語です。右のボタンをクリックすると、このMeSH用語によるPubMedサイトでの検索が実行されます。

H 検索オプション

検索のオプションとして、下位語も対象とするかどうか、メジャー統制語に限定するかどうかを選択できます。医中誌Webの論文検索にもPubMedサイトでの検索にも有効です。

I 副標目の選択オプション

「+」のクリックですべての副標目が表示されますが、この統制語に付与可能な項目のみが選択可能です。検索したい主題に合った副標目があれば選択して検索してください。複数の選択も可能です。医中誌Webの論文検索にもPubMedサイトでの検索にも有効です。

J 詳細情報

同義語の一覧など、該当の統制語の詳細情報を確認できます。キーワードによっては表示されない項目もあります。

K 上位語・下位語

シソーラス用語の画面ではカテゴリーのツリー構造にしたがって、該当キーワードの上位語および下位語が表示されます。表示された上位および下位の統制語はそれぞれの詳細画面にリンクしているため、階層構造をたどって、検索の目的により近いキーワードを探せます。

医中誌フリーキーワードの画面では「上位語・下位語」は表示されませんが、その多くは「上位シソーラス用語」が定められているため、「下位語を含む検索」の対象となっています。

POINT 検索支援語

前ページDで「検索支援語」をクリックすると、その語に紐づけられた複数の統制語による「and検索」、またはいずれの統制語の詳細を見るかの選択となります。

書誌確認画面

書誌確認画面とは

「書誌確認」とは、主に図書館などで論文等の複写やILL(図書館間相互貸借)の依頼を受けた際に、その書誌を同定・確認するための検索画面です。その他、「あの雑誌のあの号に、タイトルにこんな言葉を含む論文があったはず」といった記憶から特定の文献を探す場合に、複数の書誌項目を対象に検索できるので便利です。



A 書誌確認画面への切り替え

検索メニューの「書誌確認」をクリックすると、書誌確認画面に切り替わります。

「書誌確認」には、医中誌 Web の論文検索が対象の「書誌確認画面」と、PubMed 検索が対象の「Single Citation Matcher」とがあります。

書誌事項からの検索

書誌確認画面では、「雑誌名」「ISSN」「発行年月」「巻・号・開始ページ」「著者名」「タイトル中のキーワード」「DOI」で検索することができます。



B 書誌事項からの検索

それぞれの入力欄に該当する書誌事項を入力し、「書誌確認検索」ボタンをクリックしてください。

- ・複数の項目に検索語を入力した場合は、それぞれの項目間で「and検索」を実行します。
- ・雑誌名と著者名は、部分一致または完全一致の選択が可能です。
- ・ISSNは前方一致です。E-ISSNでも検索できます。「- (ハイフン)」は入れても省いても検索できます。
- ・発行年月は「年」だけでも検索できます。「月」だけでは検索できません。
- ・巻・号・開始頁は「巻」「号」「開始頁」のいずれかだけでも検索できます。実際に登録されていれば、数字以外の文字(「増刊」など)も対象になります。
- ・著者名は、姓と名の間にスペースを入れなくてください。
- ・タイトル中のキーワードは複数の語をスペース区切りで入力することで「and検索」が行えます。
- ・DOIは前方一致検索です。スラッシュ、ハイフンは省略できません。" " で囲む必要はありません。

C 収録誌名参照

「収録誌名参照」ボタンをクリックすると収録誌名参照(p16参照)の画面に切り替わりますが、「選択した収録誌名で検索」を実行すると、検索結果は書誌確認画面で表示されます。

書誌事項からの検索結果

書誌確認画面の検索結果の表示内容は、論文検索の結果画面と同じです。表示形式の切り換えや結果の出力も、論文検索の結果画面と同様に行えます。



D 検索式とヒット件数

検索に使われた検索式と検索結果の件数が表示されます。ただし複数の履歴は表示されず、新たな検索を繰り返すたびに最終のものだけの表示となります。

E 検索結果の出力

印刷やダウンロードなどの出力が、論文検索の結果画面と同様に行えます。

F 表示内容

該当する文献の情報が表示されます。論文検索の結果画面と同様に、表示形式の変更なども行えます。

G 論文検索画面での表示

書誌確認画面で検索を行った後に論文検索メニューに切り替えると、最終の検索結果が論文検索画面で表示されます。検索履歴には、最終のものだけでなく、書誌確認画面で行ったすべての履歴が表示され、「履歴プラス検索」も行えます。

Single Citation Matcher

医中誌Webの「Single Citation Matcher」では、PubMedのSingle Citation Matcherと同等の検索を日本語でも行えます。検索結果の表示内容は、医中誌WebのPubMed検索(p24参照)の結果画面と同じです。



H 書誌事項からの検索

それぞれの入力欄に該当する書誌事項を入力し、「Single Citation Matcher」ボタンをクリックしてください。実行すると、日本語は翻訳APIを通して欧文表記に変換され、PubMedの公開API「E-Utilities」を介してPubMed(MEDLINE)を対象に、下表のタグで検索が行われます。

項目	タグ
雑誌名	TA
発行年月	DP
巻・号・開始頁	VI・IP・PG
著者名	AU
著者ID	AUID
タイトル中のキーワード	TI
DOI	AID

ゆるふわ検索

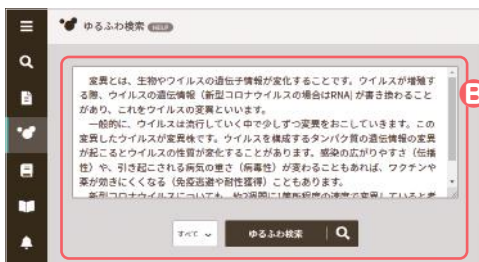
ゆるふわ検索

「ゆるふわ検索」では、医中誌Webの論文の検索を、「ゆる」〜い手順で「ふわ」つとしたテーマで行えます。自分で作成した文章、ニュース記事、論文抄録など、文章をなんでも入力すれば、類似する文献を探すことができます。



A ゆるふわ検索への切り替え

検索メニューの「ゆるふわ検索」をクリックすると、ゆるふわ検索の画面に切り替わります。



B 入力した文章で検索

自分で作成した文章や、医療・医学に関する記事やネットニュースなど*で気になった文章を、検索ボックスに入力してください。検索の仕組み上、単語よりもある程度まとまった文章量での検索のほうが精度が高まります。入力を終えたら、対象データの期間を「すべて」または「5年分」から選び、「ゆるふわ検索」ボタンをクリックしてください。



ゆるふわ検索の仕組み

検索ボックスに入力されたテキストを「機械学習型検索エンジン」が分析し、類似度が高い順に結果を提示します。Pre医中誌データは検索対象外です。

ゆるふわ検索の検索結果

検索した結果は、入力した文章との類似度が高いと判断された順に、30件ずつ最大150件まで表示されます。表示形式は論文検索と同じく「簡易表示」「詳細表示」「タグ付き形式」「PubMed形式」を選べます。



C 検索結果の出力

印刷やダウンロード、メール送信などの出力が行えますが、以下の制限があります。

- ・ ソート順の指定、検索式の出力はできません。
- ・ ページをまたいで文献を選択(チェック)することはできません。
- ・ クリップボードへの保存はできません。

D 表示内容

各形式での表示内容は、論文検索の検索結果(p10)と同じです。ただし、検索結果をそのまま引き継いで論文検索に画面を切り替えることはできません。「著者名」「掲載誌名」「統制語(シソーラス用語・医中誌フリーキーワード)」はリンクテキストなので、これらをクリックするとその用語での論文検索が行えます。

書籍検索

書籍検索

書籍検索は第二段階での公開を予定しています。

従来の論文情報に加えて、医学及び周辺分野の書籍情報が検索できるようになります。書籍タイトル、著者名、説明文などから検索が行える他、一部のタイトルに関しては、論文情報と同等の索引付けが行われます(リリース時点では医書.jpのタイトルを予定)。



E 書籍検索への切り替え

検索メニューの「書籍検索」をクリックすると、書籍検索の画面に切り替わります。

F 検索結果

検索結果には各書籍の書影、書誌情報、本文へのリンクが表示される予定です。

連携予定の電子書籍サービス

リリース時点では、下記の電子書籍サービスにて提供されている電子書籍の情報が検索可能となる予定です。

- ・ 医書.jp
- ・ メディカルオンライン イーブックスライブラリー
- ・ KinoDen
- ・ Maruzen e Book Library



この画像はイメージです。実際とは異なる場合があります。

PubMed 検索

医中誌 Web の PubMed 検索

医中誌 Web のデータベースには PubMed のデータベースと多くの共通点があります。これを活かし、医中誌の論文検索と同様の方法で、かつ、日本語で PubMed のデータを検索できるのが医中誌 Web の PubMed 検索です。

A PubMed 検索への切り替え

検索メニューの「PubMed 検索」をクリックすると、PubMed 検索の画面に切り替わります。

B 論文検索とほぼ同じ検索方法

PubMed 検索の画面デザインや構成は、医中誌の論文検索とほぼ同じです。「検索対象項目」の指定、「絞り込み条件」による指定や、「履歴プラス検索」などの操作も、論文検索とほぼ同様に行えます。

適合性の高い検索ができる

入力されたキーワードは医中誌の論文検索と同様に統制語にマッピングされ、その統制語が更に同義の「MeSH」に展開されて検索が行われます。また、「著者名」、「掲載誌名」などの検索対象や、「副題目」、「チェックタグ」などの絞り込み条件を指定した場合は、その条件指定を正しく引き継いで検索が行われます。これらにより、適合性の高い検索が期待できます。

日本語で検索できる

英語はもちろんですが、日本語で検索しても、上述の MeSH への展開とともに翻訳 API による英訳も行われ、相当の精度の検索が可能です。

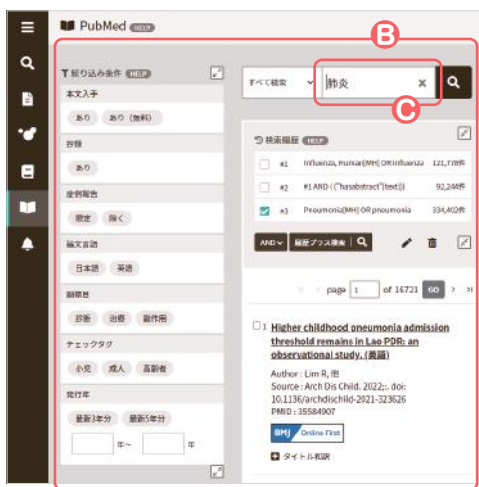
C 入力の注意点

複数の日本語のキーワードで検索するとき

検索対象項目を指定しない検索では、「スペースも含む入力された文字列全体」が同義語辞書にあるかないか判断され、あれば統制語へのマッピングが行われます。これにより、複数のキーワードによる and 検索を行いたい場合も、スペースを含む文字列全体で同義語辞書を参照するため、思うような結果を得られないことがあります。履歴を確認すると英訳が適切でない場合などは、1語ずつ入力して「履歴プラス検索」で各履歴の and 検索を行ってください。

著者名の検索

著者名を日本語で入力しても、アルファベットへの自動変換により、ある程度はヒットします。カナよりも漢字の方が上手く変換される場合もあります。しかしながら日本語の著者名であっても、アルファベット(ローマ字)で入力するのがお勧めです。入力の際は論文検索とは逆に、姓名の間にスペースを入れてください。姓名の順番はどちらが先でも結果は同じです。



PubMed 検索の検索結果

医中誌 Web で PubMed 検索を実行すると、その検索結果も医中誌 Web 内で表示されます。画面のレイアウトは論文検索とほぼ同じですが、一部の機能等に違いがあります。以下、主な違いについて紹介します。

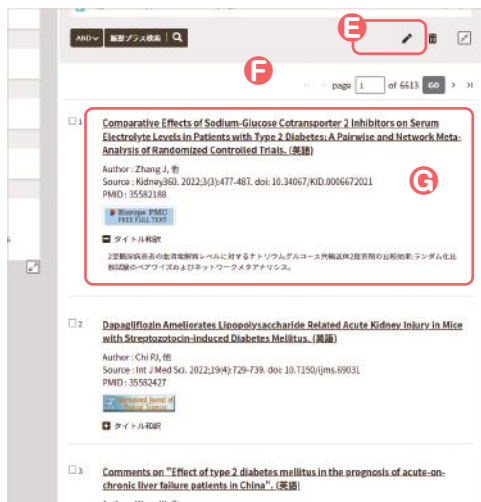


D 検索履歴

表示内容や「履歴プラス検索」の使い方などは論文検索と同じですが、ステップナンバーをクリックすると、PubMed 検索では「再検索する」または「この検索式の結果を PubMed で見る」の選択となります。後者を選ぶと、その検索式が PubMed サイトで実行されます。

E 検索式の編集

「検索式の編集」の手順は論文検索と同じですが、編集した検索式は翻訳 API を通さず、PubMed の API (E-Utilities) に直接通されます。そのため、ここでは英語のキーワードのみ入力してください。



F 検索結果の出力

印刷やダウンロードなどの出力機能は用意されていません。出力したい場合は PubMed サイトに移動して行ってください。

G 表示内容

表示形式は 1 種類のみで、30 件ずつ、主な書誌項目だけが表示されます。著作権に配慮し、Abstract や論文データに付与された MeSH は、医中誌 Web 内では表示しません。それらの内容はその論文の PubMed ページでご確認ください。

論文タイトル

論文のタイトルが表示され、末尾に原文の言語が表示されます。論文タイトルは、PubMed サイトの該当ページにリンクしています。

Author (著者名)

筆頭著者名のみが表示されます。

Source (収載誌)

論文の掲載されている雑誌の雑誌名、発行年、巻(号)、ページを表示します(データの無い部分は空欄となります。)

DOI / PMID

DOI および PMID (PubMed で論文ごとに付与された番号)を表示します。

リンクアイコン

本文を公開しているサイトがある場合、リンクアイコンを表示します。公開先が複数の場合はオープンアクセスを優先して 1 つのみ表示します。

タイトル和訳

翻訳 API で和訳した論文タイトルを表示します。

POINT



PubMed サイトへのリンク

Abstract や付与された MeSH の確認、結果の出力などは、PubMed サイトで行ってください。以下の方法で検索結果画面から PubMed サイトにアクセスできます。

- 論文タイトルをクリック
- 検索式のステップナンバーをクリックし「この検索式の結果を PubMed で見る」をクリック

My 医中誌とは

My 医中誌とは

ご利用の皆様ひとりひとりがお自分のEメールアドレスをユーザーIDとして登録し、医中誌Webの論文検索を使い方やお好みに合わせてカスタマイズできる機能です。



A My 医中誌へのリンク

My 医中誌へのログイン、または新規アカウントの作成は、ヘッダーの「My 医中誌」をクリックします。

B ログイン

My 医中誌のログイン画面が表示されますので、登録済みのMy 医中誌ID (登録したEメールアドレス) とパスワードを入力し、ログインしてください。

C 新規アカウントの作成

新規アカウントの作成は、このリンクをクリックします。

My 医中誌のメニュー

BでMy 医中誌にログインすると、設定が反映された検索画面に戻り、ヘッダーの「My 医中誌」に並んでログイン名が表示されます。My 医中誌の設定を行うには、My 医中誌にログインした状態で「My 医中誌」をクリックします。



D ログイン名

メニュー画面にもログイン名が表示されます。

E 環境設定

画面のデザインや表示、出力形式などを設定できます。

F フィルター設定

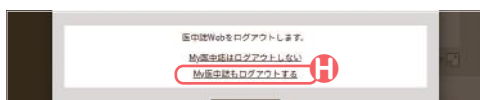
検索条件を組み合わせ、検索結果を出し分けられます。

G 検索式の保存・メールアラート

検索式を保存して繰り返し使えます。さらにデータ更新の都度、その式の検索結果をEメールで受け取れます。

ログアウト

My 医中誌のログアウトは医中誌Webのログアウトと同時にいきます。My 医中誌だけのログアウトはできません。



H My 医中誌からのログアウト

共用PCの場合はセキュリティ上、「My 医中誌もログアウトする」を選んでください。

環境設定

項目		設定内容
検索語の入力欄の大きさ		<input checked="" type="radio"/> 1行 <input type="radio"/> 複数行 I
検索後のキーワードのクリア		<input checked="" type="radio"/> 無し <input type="radio"/> クリアする J
入力補完リスト表示		<input checked="" type="radio"/> 表示する <input type="radio"/> 表示しない K
検索結果の表示	出力形式	簡易表示 1ページあたりの表示件数 30件 L
	印刷	出力形式 <input checked="" type="radio"/> 簡易表示 <input type="radio"/> 詳細表示 <input type="radio"/> タグ付き形式 <input type="radio"/> PubMed形式 <input type="radio"/> PubMed形式 検索式の出力 <input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり (該当の検索式のみ) M <input type="radio"/> あり (すべての検索履歴) ソート順 <input checked="" type="radio"/> 新しい順 <input type="radio"/> 収録誌発行順 <input type="radio"/> 収録誌年 <input type="radio"/> 収録誌巻名順
出力形式	ダウンロード	出力形式 <input checked="" type="radio"/> 簡易形式 <input type="radio"/> タグ付き形式 <input type="radio"/> PubMed形式 <input type="radio"/> Refer/BiDiX形式 出力内容 <input checked="" type="radio"/> 全項目 <input type="radio"/> 書誌情報 <input type="radio"/> 書誌情報 + 抄録 検索式の出力 <input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり (該当の検索式のみ) N <input type="radio"/> あり (すべての検索履歴) ソート順 <input checked="" type="radio"/> 新しい順 <input type="radio"/> 収録誌発行順 <input type="radio"/> 収録誌年 <input type="radio"/> 収録誌巻名順 フォーマット <input checked="" type="radio"/> 改行区切り <input type="radio"/> CSV形式 <input type="radio"/> TSV形式
	メール送信	出力形式 <input checked="" type="radio"/> 簡易形式 <input type="radio"/> タグ付き形式 <input type="radio"/> PubMed形式 <input type="radio"/> Refer/BiDiX形式 出力内容 <input checked="" type="radio"/> 全項目 <input type="radio"/> 書誌情報 <input type="radio"/> 書誌情報 + 抄録 検索式の出力 <input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり (該当の検索式のみ) O <input type="radio"/> あり (すべての検索履歴) ソート順 <input checked="" type="radio"/> 新しい順 <input type="radio"/> 収録誌発行順 <input type="radio"/> 収録誌年 <input type="radio"/> 収録誌巻名順 フォーマット <input checked="" type="radio"/> 改行区切り <input type="radio"/> CSV形式 <input type="radio"/> TSV形式
	「会議録除く」	<input type="radio"/> ON <input checked="" type="radio"/> OFF P
	履歴の表示	<input checked="" type="radio"/> すべての行を表示 <input type="radio"/> 1行表示 Q
ヒット文字列のハイライト		<input checked="" type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF R
検索対象データ		<input checked="" type="radio"/> すべて <input type="radio"/> Pre更新中除く <input type="radio"/> Pre更新中のみ <input type="radio"/> 最新更新分(すべて) <input type="radio"/> 最新更新分(Pre更新中) <input type="radio"/> 最新更新分(完成データ) S

T 更新
キャンセル

I 検索語の入力欄の大きさ

「1行」「複数行」のいずれかに設定できます。

J 検索後のキーワードのクリア

検索実行後、入力ボックスをクリアするかしないかを選択できます。

K 入力補完リスト表示

入力補完リストの表示/非表示を選択できます。この設定を「表示する」にしても、検索画面で「OFF」にできます。

L 検索結果の表示

表示形式と1ページあたりの表示件数のデフォルト設定を選択できます。ソート順は設定できません。

M 印刷 / N ダウンロード / O メール

それぞれの出力形式、出力内容、ソート順、フォーマットなどのデフォルト設定を選択できます。出力設定の詳細はp34を参照してください。

P 「会議録除く」

絞り込み条件の最初から表示する項目に、「会議録除く」を含めるか含めないかを設定できます。

Q 履歴の表示

検索履歴のデフォルト表示件数を、すべての履歴を表示するか、1件だけにするかを選択できます。

R ヒット文字列のハイライト

検索結果の文献タイトルや抄録、キーワード中の、ヒットした文字列をハイライトさせるかさせないかを選択できます。

S 検索対象データ

絞り込み条件の「検索対象データ」を、デフォルトでいずれかを選んだ状態に設定できます。

T 「更新」ボタン

「更新」をクリックして、設定を反映させます。更新ボタンをクリックしてから、更新内容が検索画面に反映されるまで5秒程度かかります。

フィルター設定

フィルターの作成

検索条件を組み合わせた「フィルター」(p10 **A**)を設定し、論文検索の検索結果を出し分けられます。フィルターは最大で5件まで設定できます。



A 新規追加

新しいフィルターを設定するときは、「新規追加」をクリックします。

B フィルター名

自分にとってわかりやすい名称を入力します。文字数制限はありませんが、検索結果画面が見づらくならない程度の長さがない文字数にしましょう。

C 絞り込み条件から設定

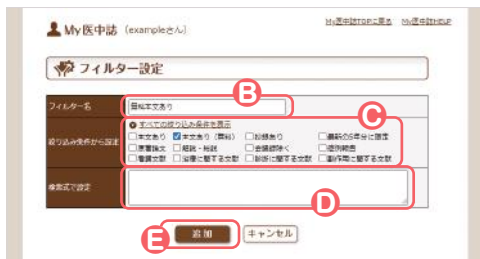
フィルターの条件にしたい項目にチェックを入れます。絞り込み条件の内容や複数チェック時の動作は、通常の検索時と同じです。「すべての絞り込み条件を表示」をクリックすると、すべての条件が表示されます。

D 検索式で設定

ここに検索式を直接入力して、フィルターの条件とすることもできます。

E 追加

「追加」ボタンをクリックすると登録が完了します。



フィルターの編集

優先するフィルターの選択や、フィルターの有効/無効を切り替えることができます。



F 優先

検索の結果画面で、常に最初に表示したいフィルターがあれば、そのフィルターの「優先」のラジオボタンをクリックして選択します。フィルターの並べ替えはできません。

G 有効

すぐには利用しないフィルターは「有効」チェックを外します。「医中誌デフォルト」、「機関設定」のフィルターは、変更や削除はできませんが「有効」チェックを外すことはできます。

H 更新

優先/有効の選択後、「更新」ボタンをクリックすると設定が完了します。


検索式の保存・メールアラート

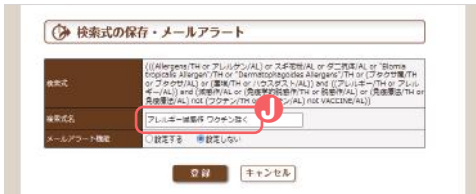
検索式の保存

繰り返し行う検索式を保存し、必要ときに簡単に再検索することができます。検索式は、My 医中誌 1 アカウントにつき30件まで保存できます。検索式の保存は検索画面から行い、再検索はMy 医中誌から行います。



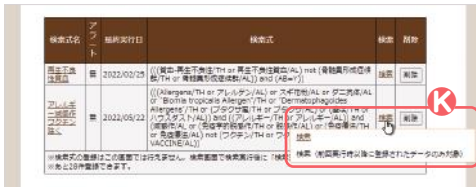
1 保存したい検索式で検索

論文検索を行った後に、保存したい検索式(検索履歴)をチェックし、「 (検索式を保存)」をクリックします。複数の履歴をチェックした場合は、それらの式がプルダウンで選択されている演算子でつながれます。



2 検索式名を入力

My 医中誌で検索式の保存画面が表示されます(My 医中誌にログインしていない場合は、My 医中誌へのログイン画面が表示されます)。メールアラートの設定を行わない場合は、「検索式名」のみ入力し、「登録」をクリックします。

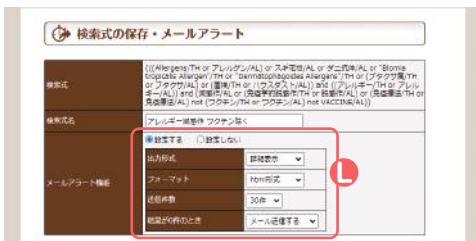


3 保存した式で検索

検索式が登録されると、保存した検索式の一覧が表示されます。この画面の「検索」をクリックすれば、いつでも再検索が行えます。

メールアラート

メールアラートを設定すると、医中誌Webのデータ更新時(原則として毎月1日、16日の早朝)に、保存された検索式による検索結果をEメールで受け取ることができます。受信するアドレスは、My 医中誌アカウントとは別のアドレスを登録することもできます。



4 メールアラートを設定

メールアラートの設定を行う場合は、検索式名の入力(2)に続けて、「メールアラート機能」のラジオボタンで「設定する」をチェックし、そこで表示される各設定項目を選択します。登録時にメールアラートを設定しなかった検索式も、一覧画面で「検索式名」をクリックすればこの画面が表示され、あらためてメールアラート機能を設定できます。

検索対象項目の詳細



検索対象項目	内容・注意点など	指定するとよい場合	検索タグ
すべて検索	<p>・ここが選択されている状態で検索を行うと、まず、マッピング機能による適切なキーワードへの案内が自動的に行われます。同時に、すべての項目を対象とした文字列検索が行われます。最終的な結果は、両者を足したものとなります。</p>	この状態の検索でノイズが多い場合は、下記を参照し検索項目を指定してみてください。	なし
著者名	<p>■ 全体的な注意</p> <ul style="list-style-type: none"> 完全一致の指定が無い場合には、部分一致検索が行われます。たとえば「林明」で検索したときには、「小林明子」もヒットします。 完全一致の指定は、言葉の前後を [] で囲んでください。たとえば「[林明]」で検索すれば、「小林明子」はヒットしません。 著者名の表記は、本文に拠ります。例えば、本文でローマ字表記されている著者名は、ローマ字でしか検索できません。 <p>■ 日本語表記の著者名について</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字表記は、原則として本文通り掲載しています。 姓名は続けて（間にスペースを入れずに）入力してください。 読み仮名（カタカナ）での検索も行えますが、読み方は医中誌の著者名データベースで決められたものなので、実際の読み方は異なる場合があります。 姓が複数使用されている場合は2番目の姓を名の後に付記します。 (例) 本文の表記 → 山田 渡辺洋子 著者名の表記 → 山田洋子[渡辺] <p>■ 欧文表記の著者名について</p> <ul style="list-style-type: none"> 欧文表記の日本人の場合は、「姓」「名」の順で、間にスペースを入れずに入力してください。 (例) Kobayashi Takashi 欧文表記の日本人でない場合は、原則は「セカンドネーム」「ファーストネーム」の順となりますが、ミドルネームの略表記等例外が多いため、検索の際には、「セカンドネームのみ入力」などとしたほうが良いでしょう。 (例) Strauss H. William Butler Marcus O. <p>■ 著者名の採択人数について</p> <ul style="list-style-type: none"> 著者名の採択人数は年によって異なります。 <ul style="list-style-type: none"> 1998年以前 : 会議録/筆頭のみ、その他/筆頭から3名まで採択 1999～2001年 : 会議録/筆頭から10名まで、その他/筆頭から100名まで採択 2002年以降 : 全員採択 	完全一致検索を行いたいとき。[] で囲んで検索します。	AU
収載誌名	<p>完全一致の指定が無い場合には、部分一致検索が行われます。たとえば「糖尿病」で検索したときには、「糖尿病ケア」もヒットします。</p> <p>完全一致の指定は、言葉の前後を [] で囲んでください。たとえば「[糖尿病]」で検索すれば、「糖尿病ケア」などはヒットしません。</p> <p>読み仮名（カタカナ）での検索も行えます。</p> <p>誌名を正確に思い出せない場合には、「辞書参照」機能の「収載誌名参照」をご利用ください。詳しくはp16をご覧ください。</p>	キーワードにもありそうな収載誌名、たとえば「糖尿病」などの場合、指定せずに検索すると、ノイズが非常に多くなります。また、完全一致検索を行いたいとき、[] で囲んで検索します。	JN
統制語	<p>・「統制語」とは、「統制語マスター」で管理されており、各文献に人手により索引されるキーワードのごとく、「シソーラス用語」および「医中誌フリーキーワード」があります。検索結果画面にて、各文献に索引されている「シソーラス用語」および「医中誌フリーキーワード」を確認することができます。</p> <p>常に「完全一致検索」が行われます。たとえば、「腹痛」で検索したとき、「腹膜炎」は検索対象とはなりません。</p> <p>シソーラス用語で検索すると、下位のシソーラス用語も検索対象となります。たとえば「糖尿病」で検索すると、「糖尿病性・1型」も検索対象となります。下位の言葉は含めたくない場合は、キーワードの頭に「@」をつけてください。 (例) @糖尿病</p> <p>適切な統制語を見つけるためには、「シソーラスブラウザ」または「辞書参照」機能の「統制語参照」が便利です。詳しくはp17、18をご覧ください。</p>	適切なシソーラス用語、または医中誌フリーキーワード（またはそれらの同義語）がわかっており、ノイズのない検索を行いたいとき。	TH
メジャー統制語	<p>・「メジャー統制語」とは、各文献に索引された統制語のうち、特に「主題を表現している重要なキーワード」です。PubMedの「Major Topic」に相当します。</p> <p>検索結果画面にて、頭に「*」（アスタリスク）がついているのがメジャー統制語です。</p> <p>・他の検索上の注意点などは、「統制語」と同じです。</p>	ノイズのない、主題に沿った文献を狭めに検索したいとき。	MTH

筆頭著者名	・検索上の注意点などは、「著者名」と同じです。	対象の著者が、筆頭著者の論文を探すとき。	FAU
最終著者名	・最終著者名による検索は、2002年作成以降のデータが対象です。 ・その他の検索上の注意点などは、「著者名」と同じです。	対象の著者が、最終著者の論文を探すとき。	LAU
所属機関名	・所属機関の情報は、各文献の筆頭著者についてのみ収録されています。 ・完全一致の指定がない場合には、部分一致検索が行われます。 ・完全一致の指定は、言葉の前後を[]で囲んでください。 ・読み仮名(カタカナ)での検索も行えます。 ・所属機関名による検索は、医中誌のデータベースに「正式名称」および「略名」として登録されている表記でのみ行えます。 (例) 東京大学医学部附属病院 正式名称なのでヒット 東大病院 登録された略名なのでヒット 東京大学病院 登録された「略名」でないためヒットしない ・2011年9月より、本文が英文の場合、検索結果では本文通り英文の所属機関名が表示されるようになりましたが、検索用データとして日本語訳表記も登録しているため、検索時は日本語でもヒットします。ただし、第二階層(部署名等)は登録しないため、例えば「Department of Cardiological Medicine, University of Tokyo(東京大学 循環器内科)」の場合、「東大 東大」ではヒットしますが「循環器内科」ではヒットしません。	完全一致検索を行いたいとき。[]で囲んで検索します。	IN
特集名	・特集名(検索結果の文献タイトルにて、[]で囲まれている部分)を対象とした、部分一致検索を行います。例えば、「災害」で検索すると、「新たな災害支援に向けて」「在宅難病患者の災害発生時の対応策」といった特集記事がヒットします。 ・完全一致の指定は、特集名の前後を[]で囲んでください。	「こういった特集があった(あるのでは)」との見当が付き、その特集号に掲載された文献を探したいとき。	SP
All Fields	・すべての項目を対象とした、部分一致検索を行います。 (ただし、症例報告・事例、論文種類、論文言語、巻号頁、発行年月、PDAT、IDATを除く)	統制語へのマッピングを行いたくないとき。	AL
タイトル+抄録	・文献のタイトルと抄録を対象とした、部分一致検索を行います。		TA
タイトル	・文献のタイトルを対象とした、部分一致検索を行います。		TI
抄録	・文献の抄録を対象とした、部分一致検索を行います。		AB
発行元名	・収録誌の発行元(学会、出版社など)の検索です。部分一致検索を行います。		PN
ISSN	・収録誌のISSN、E-ISSN、ISBNを対象とした、部分一致検索を行います。 ・ハイフンを入れても省いても検索できます。	表記に揺れがある収録誌名より適合性の高い結果を得られます。	IS
研究デザイン	・研究デザインタグによる検索です。 ・完全一致検索を行います。[]で囲む必要はありません。 ・ヒットするのは下記の5つです。 「メタアナリシス」 「ランダム化比較試験」 「準ランダム化比較試験」 「比較研究」 「診療ガイドライン」	それぞれのタグが付与された文献が何件あるか知りたいとき。	RD
文献番号	・各文献に付与されている10桁のIDの検索です。 ・完全一致検索を行います。[]で囲む必要はありません。		UI
DOI	・DOI(Digital Object Identifier)での前方一致検索を行います。 ・DOIは検索上の特別な意味を持つ記号「/」を含むため、検索式で使う場合は「」で囲む必要があります。検索対象項目のリストからこの項目を選ぶと「」が自動的に付加されます。		DOI

p07で紹介した検索対象項目の詳細です。検索窓の左のリストからはひとつの項目しか選べません(「All Fields」を除く)。複数の項目にわたって指定したい場合は、検索式(p14)などを利用してください。


絞り込み条件の詳細

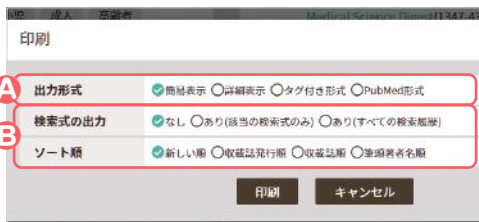
絞り込み条件		内容・定義・注意点など	検索式
本文入手	本文あり	本文へのリンクがある文献に絞り込みます。管理者設定により、未契約の電子ジャーナルで閲覧が不可、または有料の文献が含まれる場合もあります。	FT=Y (VFT=Y)
	本文あり（無料）	無料で公開されている本文へのリンクがあり、必ず閲覧できる文献に絞り込みます。	FTF=Y
	所蔵あり	所蔵している雑誌に掲載された文献に絞り込みます。	PJ=Y
OLD 医中誌	限定	「OLD医中誌」データとは、1983年3月以前の医学中央雑誌（冊子）をデータ化したもので、書誌事項（タイトル、著者名、筆頭著者の所属機関、掲載誌の情報）のみが収録されています。	DATA=old
	除く		DATA=exceptold
抄録	あり	抄録が付与されている文献に絞り込みます。 抄録は、全体では約2割、原著論文に限ると9割以上に付与されています。	AB=Y
症例報告・事例	症例報告	医中誌データで「症例報告」に区分された文献に絞り込みます。なお、看護文献には「症例報告」は付与されません。	PT=症例報告
	事例（2011年～）	看護分野、介護分野、福祉分野などにおける、ヒトおよび動物を対象とした一例ないし数例の報告、検討、研究、分析を、医中誌データでは「事例」に区分しています。	PT=事例
	症例報告・事例除く	上記「症例報告」と「事例」を除きます。	PT=症例報告・事例除く
特集	あり	主に商業雑誌の特集の記事に絞り込みます。	PT=特集
論文種類	原著論文	医学・歯学・薬学・看護学・獣医学およびその関連分野に関わる研究、開発、調査で、独自性、新規性のある文献で、著者名と所属機関名が必ず記載されており、目的、対象、方法、結果、考察、結論で構成されているもの。図、表、写真、参考文献を含み、要旨、要約があるもの。講演または会議録でも、原著の内容、形式を有するもの。論文の簡略化された形式をとった記事（速報・短報）も含まれます。症例報告は原著論文とします。	PT=原著論文
	解説（1996年～）	特定の分野や主題について解説した記事。一般的には「総説」と呼ばれる場合もあります。	PT=解説
	総説	特定の分野や主題について、関連文献、資料に基づいて総括的に論評した記事。「レビュー」「総説」と明記されている記事。	PT=総説
	図説	写真、図、データに何らかの説明が付された記事。「図説」「アトラス」等と明記された記事。	PT=図説
	Q&A（2007年～）	質問と回答で構成された記事。「Q&A」「質疑応答」等と明記された記事。	PT=Q&A
	講義	聴衆や学生を相手に行った講義。「最終講義」「臨床講義」と明記された記事。学会やシンポジウムなどで行われる講演は含みません。	PT=講義
	会議録	学会、研究会や各種機関、団体で発表される抄録および要旨。会報。	PT=会議録
	会議録除く	上記「会議録」を除きます。	PT=会議録除く
	座談会（2007年～）	医療関係のトピックについて、2人以上の対談形式で構成されている記事。「対談」「鼎談」等と明記された記事。	PT=座談会
	レター（2007年～）	手紙形式の記事。「編集者への手紙」「Letter to the editor」と明記された記事。「著者からの返事」「Author's Reply」も含まれます。	PT=レター
	症例検討会（2007年～）	入院や外来での実際の経験症例を取り上げて、病歴、身体診察所見、主な血液ないし画像検査所見に基づいて、診断、治療、予後、患者教育、看護の方法などについて討議する形式で掲載された記事。討議のやりとりが省かれ、討議の結果と考察のみの記事も含まれます。「症例検討会」「クリニカルカンファレンス」「ケースカンファレンス」「事例検討会」「臨床病理検討会」「CPC」等と明記された記事。	PT=症例検討会
	コメント（2011年～）	ある論文について議論や支持のために書かれた批評的または説明的記事。「コメント」「コメンタリー」「エディトリアルコメント」等と明記された記事。レター形式のものはレターとします。	PT=コメント
	一般（1996年～）	他のいずれの論文種類にも該当しないが、内容に価値のある記事。	PT=一般

分類	看護	内容が「看護」「歯学」「獣医学」に該当する文献に絞り込みます。従来は雑誌ごとの付与でしたが、現在は、全年代にわたりすべて文献ごとに付与されています。	SB=看護
	歯学		SB=歯学
	獣医学（2003年～）		SB=獣医学
論文言語	日本語	もとの論文が書かれた言語による絞り込みです。「日本語」以外については、検索結果表示で各文献の標題に続けてカッコ内に表示されています。「その他」には、「ドイツ語」「フランス語」「ロシア語」「中国語」「韓国語」「その他の言語」がありますが、検索はまとめて行います。	LA=日本語
	英語		LA=英語
	その他		LA=その他
発行年	最新3年分/最新5年分	掲載誌の発行年が5年または3年以内の文献に絞り込みます。	(例) DT=2019:2022
	○○○○年～○○○○年	掲載誌が発行された年による絞り込み。始めと終わりの年をそれぞれ入力してください。1年分に絞り込みたいときは、同じ年を入力します。	(例) DT=2010:2010
巻・号・開始頁		掲載誌の巻・号・開始頁による絞り込み。	(例) VO=5 IP=3 PG=25
チェックタグ		<ul style="list-style-type: none"> ・チェックタグとは、検索対象を特定の観点から限定するもの、最初は一部だけの表示です。すべてを表示させるには「」をクリック。 ・同じグループ内を複数チェックした場合は「or」、グループをまたいでチェックした場合は「and」検索となります。 	(例) CK=ヒト (例) CK=新生児 (例) CK=男 (例) CK=妊娠
副標目		<ul style="list-style-type: none"> ・副標目とは、「治療」「診断」など、医学文献中に頻繁に現れる概念をあらわす特別なキーワードで、統制語(シソーラス用語「医中誌フリーキーワード」と組み合わせて索引されています。最初は一部だけの表示です。すべてを表示させるには「」をクリック。 ・同じグループ内を複数チェックした場合は「or」、グループをまたいでチェックした場合は「and」検索となります。 	(例) SH=毒性・副作用 (例) SH=画像診断 (例) SH=薬物療法 (例) SH=病因 (例) SH=疫学
研究デザイン	メタアナリシス（1999年～）	4種類の研究デザインおよび「診療ガイドライン」に絞り込むことができます。4種類の研究デザインは原著論文に対してのみタグ付けされており、「診療ガイドライン」は解説文献にタグ付けされます。	RD=メタアナリシス
	ランダム化比較試験		RD=ランダム化比較試験
	準ランダム化比較試験		RD=準ランダム化比較試験
	比較研究（2003年～）		RD=比較研究
	診療ガイドライン（1999年～）		RD=診療ガイドライン
検索対象データ	Pre医中誌除く	「Pre医中誌」データとは、まだインデクシングされていないデータのごとく、書誌事項(タイトル、著者名、収録誌の情報、一部については抄録)のみが収録されています。最遅で発行から1ヶ月程度の雑誌を検索できるようになります。	DATA=exceptpre
	Pre医中誌のみ		DATA=pre
	最新更新分(すべて)	完成データとPre医中誌の両方の最新更新分に絞り込みます。	DATA=latest
	最新更新分(Pre医中誌)	Pre医中誌データの最新更新分に絞り込みます。	DATA=latestpre
	最新更新分(完成データ)	完成データの最新更新分に絞り込みます。	DATA=latestnotpre
	OLD医中誌除く		DATA=exceptold
	OLD医中誌のみ	前述(p32)のとおり	DATA=old
初回UP日付	初めて登録された日	データが医中誌Webに登録された日付による絞り込み。Pre医中誌データとして登録された日付が「初めて登録された日」、その後、索引が行われて、同じデータが完成データに変わった日付が「INDEXING完了後初めて登録された日」です。始めと終わりのそれぞれ3つの枠に、「西暦4桁」「月」「日」を半角数字で入力し、範囲を指定してください。	(例) PDAT=2011/1/1:2011/3/31
	INDEXING完了後初めて登録された日		(例) IDAT=2010/1/1:2010/6/1

出力設定

印刷

論文検索の結果を印刷したい場合、ブラウザーの通常の印刷機能ではなく、検索結果画面の「 (印刷)」アイコンから出力することで、必要な文献だけを見やすいレイアウトで印刷できます。



印刷

A 出力形式 簡易表示 詳細表示 タグ付き形式 PubMed形式

B 検索式の出力 なし あり (該当の検索のみ) あり (すべての検索履歴)

ソート順 新しい順 収録誌発行順 収録誌順 筆頭著者名順

印刷 キャンセル

A 出力形式

「簡易表示」と「詳細表示」では、検索結果画面の同名の表示形式とは異なり、下表の内容が印刷されます。「タグ付き形式」と「PubMed形式」は、検索結果の画面と同じ内容です。

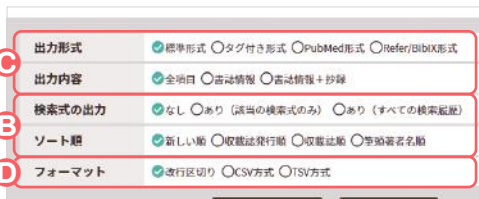
B 検索式の出力／ソート順

検索式とヒット件数を印刷に含められます。「該当の検索式のみ」を選ぶと、ステップナンバーが実際の検索式に置換されますが、「すべての検索履歴」を選ぶとステップナンバーもそのまま印刷されます。ソート順は、検索結果画面と同じです。

出力形式	タイトル、特集名、言語、論文種類	タイトル、特集名、言語	著者名、筆頭著者の所属機関	収録誌名、ISSN、巻号、頁、発行年月	論文種類、研究デザイン	キーワード、分類	抄録	文献番号、対象データ、DOI	リンクアイコン
簡易表示	●	—	●	●	●	—	—	●	●
詳細表示	—	●	●	●	●	●	●	●	—

ダウンロード／メール送信

「ダウンロード」と「メール送信」とで、選べる項目とそれによって出力されるテキストは、共通です。さらにその選択項目のうち、「検索式の出力」と「ソート順」の選択項目および結果は、「印刷」とも同じです。



C 出力形式 標準形式 タグ付き形式 PubMed形式 Refer/BibIX形式

B 出力内容 全項目 書誌情報 書誌情報＋抄録

B 検索式の出力 なし あり (該当の検索のみ) あり (すべての検索履歴)

B ソート順 新しい順 収録誌発行順 収録誌順 筆頭著者名順

D フォーマット 改行区切り CSV方式 TSV方式

C 出力形式／出力内容

「出力形式」で「標準形式」を選ぶと、「出力内容」の選択に応じて下表の内容が出力されます。「出力形式」で「タグ付き形式」、「PubMed形式」、「Refer/BibIX形式」を選んだ場合の内容および詳細は、右頁の表を参照してください。

D フォーマット

「出力形式」で「標準形式」または「タグ付き形式」を選び、「フォーマット」に「改行区切り」を選ぶと、検索結果画面と同イメージのファイルを出力しますが、「CSV」または「TSV」を選ぶと、検索結果の文献情報がいわゆるカンマ区切りまたはタブ区切りテキストで出力されます。「出力形式」が「PubMed形式」および「Refer/BibIX形式」の場合は、フォーマットの選択に関わらず検索結果画面と同イメージの出力となります。

「標準形式」の出力内容	文献番号、対象データ	タイトル、特集名、言語	著者名、筆頭著者の所属機関	収録誌名、ISSN、巻号、頁、発行年月	論文種類、研究デザイン	キーワード、分類	抄録	DOI
全項目	●	●	●	●	●	●	●	●
書誌事項	●	●	●	●	●	—	—	●
書誌事項＋抄録	●	●	●	●	●	—	●	●

「タグ付き形式」 / 「PubMed形式」 / 「Refer/BibIX形式」での出力

出力形式	全項目	書誌事項	書誌事項 + 抄録	内容
タグ付き形式 ・医中誌Webのタグを各項目の要素の前に付与 ・1項目に複数の要素がある場合はカンマで区切って1行に ・検索結果の表示画面と出力ファイルとで内容はほぼ共通	●	●	●	・UI: (Unique Identifier) / 文献番号 ・TI: (Title) / 標題 ・OT: (Original Title) / オリジナルタイトル ・LA: (Language) / 本文の言語 ・AU: (Author) / 著者名または団体著者名 ・IN: (Institution) / 筆頭著者の所属機関名 ・JN: (Journal) / 掲載誌名 ・IS: (ISSN) / ISSNコード ・EIS: (E-ISSN) / E-ISSNコード ・ISBN: (ISBN) / ISBNコード ・VO: (Volume) / 巻 ・IP: (Issue/Part) / 号 ・PG: (Page) / ページ ・DP: (Date of Publication) / 発行年月 ・PB: (Publisher) / 発行元名 ・SB: (Journal Subset) / 雑誌分野 ・PT: (Publication Type) / 記事区分 ・RD: (Research Design) / 研究デザイン
	●	—	—	・TH: (Thesaurus) / シノニラス用語 (および副標目) ・FT: (Free Term) / 医中誌フリーキーワード (および副標目) ・CK: (Check Tag) / チェックタグ
	●	—	●	・AB: (Abstract) / 抄録
	●	●	●	・DOI: (Digital Object Identifier) / DOI
	●	—	—	・PDAT: (Pre Date) / 初めて登録された日 ・IDAT: (Indexing Date) / INDEXING完了後初めて登録された日
PubMed形式 ・PubMed準拠のタグを各項目の要素の前に付与 ・1項目に複数の要素がある場合は1要素ごとにタグを付けて改行 ・検索結果の表示画面と出力ファイルとで内容はほぼ共通	●	●	●	・UI - (Unique Identifier) / 文献番号 ・TI - (Title) / 標題 (および、本文に英文標題がある場合は英文標題が続く) ・LA - (Language) / 本文の言語 ・AU - (Author) / 著者名または団体著者名 ・IN - (Institution) / 所属機関名 ・SO - (Source) / 掲載誌の情報 (掲載誌名、巻号、ページ、発行年月) ・IS - (ISSN) / ISSNコード (P-ISSNは「Print」、E-ISSNは「Electronic」と表示) ・ISBN - (ISBN) / ISBNコード ・PB - (Publisher) / 発行元名 ・PT - (Publication Type) / 記事区分、研究デザイン
	●	—	—	・MH - (Medical Subject Headings) / シノニラス用語、医中誌フリーキーワード、副標目、チェックタグ
	●	—	●	・AB - (Abstract) / 抄録
	●	●	●	・AID - (Article Identifier) / 記事ID、DOI
	●	—	—	・EDAT - (Entrez Date) / 初めて登録された日 ・MHDA - (MeSH Date) / INDEXING完了後初めて登録された日
Refer/BibIX形式 ・EndNote標準の読み込み形式 ・1項目に複数の要素がある場合は1要素ごとにタグを付けて改行 ・検索結果表示画面では選択不可。「ダウンロード」または「メール送信」の出力時のみ選択可能	●	●	●	・%O 固定値「Journal Article」 ・%M 医中誌Web文献番号 ・%T (Title) / 標題 (および、本文に英文標題がある場合は英文標題が続く) ・%A (Author) / 著者名 ・%Q 団体著者名 ・%J (Journal) / 掲載誌名 ・%@ ISSNコード (P-ISSNは「Print」、E-ISSNは「Electronic」と表示)、ISBNコード ・%V (Volume) / 巻 ・%N (Issue Number) / 号 ・%P (Page) / ページ ・%D (Date) / 発行年月 ・%B 発行年月 ・%I 発行元名 ・%9 記事区分、研究デザイン ・%G 論文言語表記
	●	—	—	・%K シノニラス用語、医中誌フリーキーワードおよび副標目、チェックタグ
	●	—	●	・%X 抄録
	●	●	●	・%R DOI
	●	●	●	・%U 医中誌WebへのリンクURL
	●	●	●	

論文検索 こんなときは……

検索結果が多すぎる (絞り込みたい)

The screenshot shows a search interface with several sections:

- A:** Search history and filters at the top right, including a list of previous searches and a '履歴プラス検索' (History Plus Search) button.
- B:** The search input field and the search button.
- C:** The search results list, showing a table of results with columns for title, author, journal, etc.
- D:** The '絞り込み' (Refinement) section, which includes various filters such as '年区分' (Year), '学術種別' (Academic Type), '言語' (Language), and '地域' (Region).

医中誌データベースには膨大なデータが収録されているため、キーワードによっては何万件もがヒットします。件数を絞り込むには、「履歴プラス検索」により、検索履歴どうしの掛け合わせや絞り込み条件の設定を行ってください。

A 検索履歴どうしの掛け合わせ

検索テーマと関連の深いキーワードが他にあれば、そのキーワードで検索し、それらの検索履歴を掛け合わせます。

B C 絞り込み条件の設定

よく利用される絞り込み条件は検索結果の左側に表示されています(B)。「」をクリックするとすべての絞り込み条件(C)が表示され、さらに「」をクリックするとすべての「チェックタグ」と「副標目」が表示されます(D)。

D 「チェックタグ」と「副標目」

絞り込み条件のなかでも「チェックタグ」と「副標目」は、「年齢区分」(チェックタグ)や、診断法、治療法(副標目)など、医学・医療の文献に頻出する概念で、これらで絞り込むことでテーマに合った論文を見つけやすくなります。

▶ 参照：「履歴プラス検索」▶p08

適切なキーワードが思いつかず、満足できる検索結果を得られない

The screenshot shows a list of search results with the following items:

- 保健医サービス [N]
- 人口動態統計 [N01]
- 保健医サービスの提供、入居費、サービス [N02-1]
- キヤピタル・モバイルディング [N02-10]
- 施設管理 [N02-20]
- ヘルスコミュニケーション [N03-30]
- ヘルスマンパワー [N02-40]
- 保健医療サービス [N02-50]
- 遠隔サービス [N02-50-10]
- 医療ミス [N02-50-20]
- 学生保健医療サービス [N02-50-30]
- 看護業務 [N02-50-40]
- 看護ケア [N02-50-50]
- 外来看護 [N02-50-50-10]
- 病棟看護 [N02-50-50-20]
- 在宅看護 [N02-50-50-30]
- 看護相談 [N02-50-50-40]
- 在宅看護 [N02-50-50-50]
- 臨床看護 [N02-50-50-50]
- クリティカルケア看護 [N02-50-50-60]
- ICU看護 [N02-50-50-60-10]
- 緩和看護 [N02-50-50-70]
- 外科看護 [N02-50-50-80]
- 母体看護 [N02-50-50-90]
- 産科看護 [N02-50-50-100]
- 産科看護 [N02-50-50-110]
- 小児看護 [N02-50-50-120]
- 新生児看護 [N02-50-50-120-10]
- 産科看護 [N02-50-50-130]
- 産科看護 [N02-50-50-140]

「このテーマの文献はもっとあるはず」というときには、下記の方法でより適切なキーワードを探してください。

ヒットした文献に索引された統制語で探す

1件、2件でも、テーマに合った文献がヒットしたら、その文献に索引されている「シソーラス用語」や「医中誌フリーキーワード」(「簡易表示」形式では「 キーワード」のクリックで表示)から適切なものを探します。

ゆるふわ検索を利用する

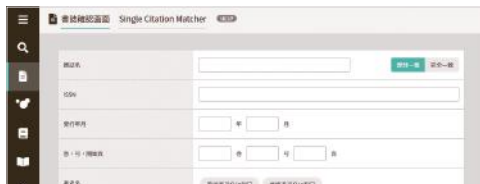
テーマに関連する何らかの文章がある場合には「ゆるふわ検索」を行い、テーマに合った文献がヒットしたら、その文献に索引されたキーワードから適切なものを探します。

シソーラスブラウザを活用する

「シソーラスブラウザ」で検索、またはその階層表示で、概念上の上位階層から下位の階層を展開していくと、通常は思いつかないが的確な検索が期待できるキーワードも見つけることができます。例えば左の画面では、「看護ケア」の下位語には「癌看護」「ICU看護」などがあることがわかります。

▶ 参照：「ゆるふわ検索」▶p22 ▶ 参照：「シソーラスブラウザ」▶p18

「あの論文」を探したい



書誌確認画面を利用する

既知っている「あの論文」を探したいときは、「書誌確認画面」が便利です。記憶しているタイトルの一部、著者名、掲載誌名、発行年などを、一画面に一度に入力して検索できます。「Single Citation Matcher」ではPubMedを対象とした同様の検索が行えます。

▶ 参照：「書誌確認画面」▶p20

すぐに本文を読みたい



絞り込み条件「本文あり(無料)」を選択する

すぐに本文を読みたいときは、絞り込み条件「本文あり(無料)」を選択して検索すると、無料で閲覧できる電子ジャーナルにリンクされている文献を検索できます(所属されている施設により画面が異なる場合もあります)。「本文あり(無料)」を「My医中誌」でフィルターに設定しておくことも有効です。

▶ 参照：「絞り込み条件の詳細」▶p32

▶ 参照：「フィルター設定」▶p28

決まったテーマについての新しい文献情報を定期的に受け取りたい



メールアラートを利用する

「My医中誌」の登録を行い、「検索式の保存・メールアラート」でテーマに沿った検索式を登録すると、月に2回のデータ更新の都度、指定したメールアドレス宛に登録した検索式の結果が送られてきます。

▶ 参照：「検索式の保存・メールアラート」▶p29

検索結果を一時的に保存したい



クリップボードを利用する

いくつかのテーマについて検索し、最後にまとめて出力したいときは、「クリップボード」に検索結果を一時的に保存しておくことができます。

▶ 参照：「クリップボード」▶p13

検索結果を保存して整理したい



出力機能・ダイレクトエクスポート機能を利用する

「ダウンロード」や「メール送信」機能を使えば、CSVなどの形式で検索結果を保存し、Excelなどで管理することができます。また、RefWorks、EndNote、Mendeleyなどの文献管理ツールに直接データをエクスポートすることもできます。

▶ 参照：「検索結果の出力」▶p12

OLD 医中誌

OLD医中誌とは

「OLD医中誌」データとは、1983年3月以前の医学中央雑誌(冊子)をデータ化したものです。主な書誌事項が収録されていますが、キーワードの索引付けはされていません。2022年4月現在、1946年以降のデータが収録されており、近年中に創刊号まで遡及する予定です。



OLD医中誌のデータ内容

書誌事項(タイトル、著者名、筆頭著者の所属機関、掲載誌名、巻号頁、発行年月、および論文種類)のみが収録されています。また、文献番号の後ろに<Old医中誌>と記載されています。

OLD医中誌データには抄録がありませんが、リンク先(下記)に抄録がある場合は、「医中誌アーカイブ(抄録あり)」と表示されます。

通常データとの相違点と検索上の留意点

キーワードが索引されていないので統制語へのマッピングは行われず、デフォルトの検索は、書誌事項を対象としたテキストサーチとなります。そのため、キーワード検索においては、通常のデータに比べてヒット率が低くなります。

プルダウンメニューで「統制語」「メジャー統制語」「特集名」「抄録」「研究デザイン」を選択すると、OLD医中誌データは検索対象外となります。

一部のデータにおいて、タイトルや著者名等の一部が、仮の文字「#」(半角シャープ)となっています。著者名などでヒットしない場合は、「#」が含まれている可能性がありますので、可能性が高い文字を「#」に置き換えての検索をお試しください。

一部の収録誌について、ISSNや収録誌略名による検索が行えません。また、これらの収録誌名については、収録誌情報へのリンクがありません。(順次メンテナンスを行っております。)

収録誌の発行年月の情報が入りません。該当の発行年月でヒットしない場合は、前後に幅を持たせるか、他フィールドで検索を行ってください。

国立国会図書館デジタル化資料へのリンク

OLD医中誌データ各レコードから、国立国会図書館デジタル化資料の該当ページへのリンクが張られています。

医中誌Web内のOLD医中誌データには抄録がありませんので、抄録を閲覧したい場合はリンク先にてご覧ください。リンク先に抄録がある場合は「医中誌アーカイブ(抄録あり)」、抄録がない場合は「医中誌アーカイブ」というリンクテキストが表示されます。



ユーザーサポート／推奨環境など



外部APIの提供

医中誌Webの検索画面以外から医中誌Webの論文検索を直接行える、外部APIを提供しております。対応するプロトコルは、OpenURL、OpenSearch、SRUの3種類です。たとえばOpenSearchへの対応により、ブラウザの検索窓から医中誌Webが直接検索可能です。



機関独自の設定について

ログインの方法(p05)、絞り込み条件(p07、p09)、フィルターのタブの表示(p10)、ダイレクトエクスポート(p13)などは、機関独自の設定が行われ、当マニュアルの内容と異なる場合があります。これらに関するご質問は、医中誌Webを管理している図書館などにお問い合わせください。

ユーザーサポート

お問い合わせ

検索などのご利用方法に関するご質問は、医学中央雑誌刊行会（データベース事業部）までお問い合わせください。

Eメール：info@jamas.or.jp（休業日のお問い合わせは翌営業日以降の回答になります）

お電話：03-3334-7625（平日9:00～17:00 土日祝日休み）

※ お問い合わせの際は、ご利用のサービスが「医中誌Web」（法人ユーザー向け）または「医中誌パーソナルWeb」（個人ユーザー向け）のどちらであるかをお知らせください。

HELPなど

医中誌Webのさらに詳しい使い方や、その他の最新情報については、下記をご覧ください。

HELP：https://help.jamas.or.jp/houjin/

最新情報：https://www.jamas.or.jp/news/ver/

推奨環境 (対応ブラウザ)

各最新版

Windows Microsoft Edge、Chrome、Firefox

macOS Safari、Chrome

iOS Safari

Android Chrome

医中誌Web 検索ガイド

2022年5月31日 第1版 発行

発行：特定非営利活動法人 医学中央雑誌刊行会

https://www.jamas.or.jp/

〒168-0072 東京都杉並区高井戸東 2-5-18

編集・制作：有限会社 Voicing

© 2022 NPO Japan Medical Abstracts Society, Voicing Corp.

本ガイドは自由にコピーしてお使いいただけます。

本ガイドの内容は上記発行時点のものです。



特定非営利活動法人 **医学中央雑誌刊行会**

〒168-0072 東京都杉並区高井戸東 2-5-18

TEL: 03-3334-7625 FAX: 03-3335-3327

<https://www.jamas.or.jp/> E-mail: info@jamas.or.jp